

# 男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰について

## 1 目的

この表彰は、多年にわたり男女共同参画社会に向けた気運の醸成等に功績のあった者や、各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきた者などを顕彰することによって、豊かで活力ある男女共同参画社会の形成に資することを目的として実施するものである。

本表彰は、平成9年度から官房長官表彰として実施してきたが、男女共同参画社会づくりに向けた取組の一層の促進を図るため、平成20年度から内閣総理大臣表彰として実施している。

## 2 表彰の種類及び表彰の対象

男女共同参画社会づくりに関し、極めて顕著な功績のあった個人を表彰する。(内閣総理大臣表彰)

## 令和5年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰受賞者

氏名	現職等	推薦者	功績概要
さとう ひろき 佐藤 博樹	東京大学名誉教授	内閣府	内閣府に置かれる重要施策に関する会議である男女共同参画会議の有識者議員及び男女共同参画会議の会長(仕事と生活の調和に関する専門調査会(会長)、計画実行・監視専門調査会(会長)、重点方針専門調査会(会長))を務め、政策方針決定の場において幅広く男女共同参画社会の形成の推進に尽力した。
ざいつ みちよ 財津 三千代	一般社団法人ハートスペースみやざき代表理事	宮崎県	平成13年、DV被害者支援センター「ハートスペースM」の開設に尽力し、平成15年から約20年にわたり、特定非営利活動法人ハートスペースM代表理事を務める。令和4年に新たに「(一社)ハートスペースみやざき」を設立、代表理事に就任し、DVの根絶を目指して尽力。
せお のりこ 瀬尾 規子	徳島県男女共同参画リーダー連絡会会長	徳島県	徳島県内の男女共同参画を目的とした活動団体の代表を多数務め、講演会や研修会を実施するなど地域における男女共同参画の推進に寄与し、本県の男女共同参画の社会づくりや女性活躍を推進してきた功績は多大である。
ちだ あきこ 千田 晶子	特定非営利活動法人 あおもり男女共同参画をすすめる会顧問	青森県	女性の健康問題に注力し、DV防止啓発活動やピンクリボン活動に積極的に取り組んでいるほか、平成27年4月～令和5年5月まで青森市の男女共同参画拠点施設の館長を務め、男女共同参画意識の普及啓発に貢献している。
とよた すいこ 豊田 スイ子	熊本県認定農業者連絡会議相談役	熊本県	長年にわたり、農業団体や地域の女性リーダーとして活躍するとともに、県内外において女性が社会参画・経営参画できる組織作りや人材育成に尽力。また、全国認定農業者協議会女性部設立を推進し、初代女性部長に就任。女性農業者の社会参画と活躍できる環境づくりを進め、男女共同参画社会の礎を築いた。
なち さとこ 名知 仁子	NPO法人ミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会 代表理事	埼玉県	大病院に11年間勤務した後、日本人として5人目となる国籍なき医師団に入団、ミャンマー難民支援に携わる。その時の経験から、NPO法人「ミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会」を設立し、ミャンマー農村部において巡回診療等を行っている。
ふじい さちこ 藤井 佐知子	国立大学法人宇都宮大学総括理事・副学長	栃木県	国立大学法人宇都宮大学において、女性管理職、女性研究者のロールモデルとして活躍し、学内の男女共同参画の推進に取り組んでいる。また、「日本女性会議2019さの」の実行委員長を務めるなど、地域における男女共同参画の推進にも大きく貢献した。
まつうら けいこ 松浦 恵子	大分大学学長特命補佐(ダイバーシティ担当) 男女共同参画推進室長 医学部 医学生物学教授	大分県	大分大学ダイバーシティ推進本部長として、従来女性の参画が少ない研究・医療分野での女性への支援に尽力したとともに、県内の産学連携強化を推進した。また、大分県男女共同参画審議会委員として、様々な意見を発信し、施策の充実に貢献した。
まつむら ひろみ 松村 裕美	公益社団法人 おうみ犯罪被害者支援センター副理事長	滋賀県	(公社)おうみ犯罪被害者支援センター設立時より、相談員として犯罪被害者の支援に尽力している。性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖(SATOCO)開設の中心的な役割も果たし、県産科婦人科医会、県警、県と連携して、性暴力被害者を24時間365日対応で支援する体制の整備に尽力した。
やすたに きよみ 安谷 潔美	琴浦町男女共同参画審議会委員長	鳥取県	一級建築士及び土地家屋調査士資格を保有し、鳥取県内で唯一の女性経営者。女性で初めて一般社団法人鳥取県建築士会理事を長年つとめるなど、県内の建設産業・土業分野における女性の参画と活躍を推進。また、琴浦町男女共同参画推進会議会長として町内で女性模擬議会を2年連続で開催。女性の町政参画の機会を創出。
よしひろ けいこ 吉廣 啓子	前(公財)福岡県女性財団代表理事	福岡県	苅田町で初めての女性町長として、子育て支援施策の充実や、苅田町役場における女性管理職の登用など男女共同参画に関する取組を推進し、魅力あるまちづくりに尽力。退任後、令和元年6月から4年にわたり(公財)福岡県女性財団の代表理事を務め、現在も公私にわたり地域における女性人材の育成などに取り組むとともに、ロールモデルとして、男女共同参画社会の重要性や自身の経験などを発信し続けている。